

レジェンドに聞く

ヒーハリスト

顧問

菜花 有三氏

やるなら前向きに楽しく



研磨・研削加工ができることがヒーハリストの強みと語る菜花顧問

スなどをするようにしている。話を良く聞くと先輩・後輩に関わらず勉強になることも多く、新たな発見や自分自身も柔軟な対応ができるようになる。また、座学も大切だと感じる。個人のスキルは経験を積み上げることが、併せて書籍などを使って学ぶことで技術も磨け、後輩へ技術の継承もできる。企業の繁栄にもつながるはずだ」

ヒーハリストは、円筒直動軸受を主力事業に、精密加工部品やレ

ース用部品を手がけるメーカー。設立以来、

高い技術力が強みの同社で「ミスターヒーハ

リスト」とも呼ばれるのが、製造から営業ま

と幅広く事業に関わってきた勤続48年の菜花

有三顧問だ。

「これまで手がけた

仕事は。製造現場では当社

の強みである研磨、研削加工から始め、平面

研削・センターレス研

き、その上でアドバイ

スなどをするようにしている。話を良く聞くと先輩・後輩に関わらず勉強になることも多く、新たな発見や自分自身も柔軟な対応ができるようになる。また、座学も大切だと感じる。個人のスキルは経験を積み上げることが、併せて書籍などを使って学ぶことで技術も磨け、後輩へ技術の継承もできる。企業の繁栄にもつながるはずだ」

「入社から48年、走り続ける秘訣(ひけつ)は。」「やはり何事も、やるならば気持ちよく前向きに、柔軟性を持つて取り組むのが大事だと思う。社への恩義も胸に今後も顧問として、企業のためにアドバイスや技術継承をしていきたい」

(川越・宮城かれん)

76年(昭51)ヒーハリスト精工(現ヒーハ

リスト)入社。製造や営業を経験し、17年取締役、24年顧問。茨城

県出身、67歳。

「茨城県の工業高校